

古事記のこころ

『古事記』は元明天皇和銅5年(712)年、今から約1300年前に編纂された現存するわが国で最も古い書物です。

本居宣長は『古事記』について「古伝のまま記された文献であり、意も事も忠実に、その真実を今日に伝えるものである」としています。

しかし、字句の解釈だけでは『古事記』に記されている意を知ることは難しいため、本講座では、文字の意味を理解するのではなく、紙背にある「心」を先にして『古事記』の意味する所を考える講座です。

回数	開催日	講義内容
第1回	平成29年11月20日(月)	「天地開闢」
第2回	平成29年12月18日(月)	「天つ神と国土の修理固成」
第3回	平成30年1月15日(月)	「二神の結婚と大八島国の生成」
第4回	平成30年2月19日(月)	「神々の生成」
第5回	平成30年3月19日(月)	「火神被殺」
第6回	平成30年4月16日(月)	「黄泉の国」
第7回	平成30年5月21日(月)	「禊祓と神々の化生」
第8回	平成30年6月18日(月)	「須佐之男命の涕泣と昇天」
第9回	平成30年7月9日(月)	「誓約と須佐之男命の勝さび」
第10回	平成30年8月20日(月)	「天の石屋戸」
第11回	平成30年9月10日(月)	「五穀の起原と大蛇退治」
第12回	平成30年10月15日(月)	「稲羽の素戔と八十神の迫害」
第13回	平成30年11月19日(月)	「大国主神の根の国訪問と歌物語」
第14回	平成30年12月17日(月)	「大国主神の神裔と国作り」
第15回	平成31年1月21日(月)	「葦原中国の平定と国譲り」
第16回	平成31年2月18日(月)	「天孫の誕生と天孫降臨」
第17回	平成31年3月18日(月)	総括

主催 一般財団法人 日本文化興隆財団
 講師 小野善一郎先生
 湯島天満宮権禰宜・國學院大學講師

開催日 平成29年11月～各月1回
 会場 日本文化興隆財団会議室
 開催時間 18時30分～20時00分(90分)
 募集人員 120人
 参加費用 各回1,000円 ※当日受付にてお支払いください。

テキスト

日本を元気にする
 『古事記のこころ』
 増補改訂版
 小野善一郎著



A5判 250頁 青林堂発行 2,000円+税
 テキストは必ずご購入下さい。
 すでにお持ちの方は必ずご持参ください。
 事前購入されたい方は当財団までお問い合わせ下さい。

【申し込み方法】 下記申込書にご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。HP・電話でも受け付けております。

※1度ご登録頂ければ次回からの申し込みは必要ありません。

FAX 03-3475-5805

<http://www.nihonbunka.or.jp> 興隆財団

検索

一般財団法人日本文化興隆財団 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-5-10 電話03-5775-1145

郵便番号	住所	氏名
電話	FAX	メールアドレス